



しつこい電話勧誘の対処法

【事例】職場にマンション購入の勧誘電話が頻繁にかかってくる。断って切っても、またすぐかけてきて「話を最後まで聞け」と強引で執拗だ。大変迷惑なので対処法を教えてください。

<トラブルに遭わないためのポイント>

職場や自宅へのしつこい電話勧誘についての相談が多数寄せられています。電話勧誘の内容は、不動産購入や資産運用の勧誘などさまざまです。必要のない勧誘の電話を断る場合は「お断りします」「必要ありません」とハッキリ自分の意思を相手に伝えることが大切です。「今忙しいので」とか「考えさせてください」という言葉は相手業者に再勧誘を許すこととなります。また「結構です」「いいです」という言葉は断る意味で言っても、相手業者に契約を了承したととられトラブルになった事例があります。これらの言葉は使わないようにしましょう。消費問題で困った時は、一人で悩まず、すぐにお近くの消費生活センターにご相談ください。

問い合わせ 牛久市消費生活センター ☎830-8802 FAX830-8803

相談日：月・水・金曜日(午前9時～午後4時)

みんなの 農業

～うしくスタイル～

今年もおいしくできました

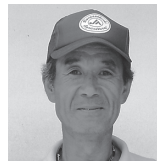
うしく河童米がいよいよ今月、収穫を迎えます。研修や会議を重ねながら、大切に育ててきた7人の生産者たち。一番のご褒美は「今年も待ってたよ!」「いつもおいしいお米ありがとう!」というオーナーの言葉です。



4月から開始したオーナー募集でお知らせしたとおり、うしく河童米は、茨城県特別栽培の認証を受けた安心で安全な100%牛久産のコシヒカリ。ふるい目幅1.85mmの大粒です。環境に優しい農業者(エコファーマー)が作りました。今年もオーナー406人の方々に自信を持ってお渡しします。

南1丁目にお住まいのMさんは、毎年11袋ものオーナーになっていただいているお客様。4年前、広報紙で第1回目のオーナー制度の記事を読み、早速注文したそうです。「玄米を7分づきに精米して食べているので、とにかく安心安全なものを」というMさん。河童米については「つや、香り、甘み、粘りも良く、おいしい」とのことでした。また、「この品質で30kg9,000円は安い」とも。大切なお孫さんにも良いものを食べさせたいとの思いから、娘さんたちのご家庭の分も一緒に購入していただいています。Mさんは野菜やみそも自ら作るというこだわりをお持ち

の方です。そんな方に認めていただいた「うしく河童米」。生産者たちへの力強いエールとなることでしょう。



おいしい「うしく河童米」の生産者の皆さん

問い合わせ 市農業政策課 ☎873-2111内線1521～1522